ごはん 中華スープ 豚肉と麩の南蛮ソース とうにゅうチョコプリン 寒天サラダ

はぼ日刊夢の夢となった。

第820号

神町中学校 夢色通信社 令和3年2月25日

いじめを苦にしたフジシュンの遺書には、ユウ君と中川さんの名前が書かれていた。ユウ君には「親友になってくれてありがとう」、中川さんには「迷惑をかけてごめんなさい」と書かれていた。しかし、ユウ君は親友ではなく、クラスのいじめを黙って見ていただけだった。中川さんには「誕生日のプレゼントを家に持っていきたい」と電話があった。「迷惑です」と素っ気なく答えた直後にフジシュンが自殺したことを、中川さんは誰にも言えずに苦しんでいた。

学年道徳 (2年) 「十字架」

嘘(うそ)は人を悲しませるものだと思うので、正直にあったことをフジシュンの親に伝えるべきだと思った。フジシュンは、生きている間に伝えられなかった正直な思いを伝えたくて、ユウくんや中川さんに手紙を残したのだろう。(奥山柑奈)

フジシュンのお母さんは、本当のことを知りショックを受け倒れてしまったので、この世にはついていいうそもあるのだと思いました。でも私がユウくんや中川さんの立場だったら、フジシュンのお父さんやお母さんにショックを受けてほしくないので、すっと嘘をつき続けると思います。(武田ひなの)

私は、嘘をついた方が良いと思った。世の中にはついても良い嘘があると思う。本当のことを言えば、フジシュンの家族はもっと辛い気持ちになる。中川さんとユウくんは嘘をつき続けるのは辛いと思うけど、亡くなったフジシュンと家族のためにも嘘をつき続けた方がいいと考えました。(伊藤美璃)

ユウくんと中川さんが本当のことを言うべきかどうか、授業が終わっても結論は出なかった。本当のことを言ったらフジシュンの親は悲しむだけだし、言わなければユウくんと中川さんが苦しむ。どちらの選択肢も悲しい結果で終わってしまう。誰が悪かったのか、答えはまとまらなかった。(管 大輝)

本当のことは言わない方がいいと思います。中川さんやユウくんがどんなに苦しい思いをしても、家族の方が断然苦しいし辛いからです。親の立場だったら、自分の子どもが死んでしまって、しかもいじめにあっていたら絶望するし、いじめをした人は誰であろうと許せないと思います。(江川 珠)

フジシュンの思い、中川さんやユウくんの思いを考えることができました。その人の立場になって人の気持ちを考えることはあまりありませんが、今回の道徳ではいろいろな人の気持ちに気づくことができました。日々の生活の中でも、人の気持ちに気づけるようになりたいと思いました。(柳町逢蘭)

夏目漱石の「こころ」みたいだなぁと思いました。「こころ」では、主人公の親友が死んでしまうのですが、そのときに部屋のふすまを少し開けて自分の死体が見えるように死ぬのです。物語の中では、親友を一目見て死にたいという願いのように語られているのですが、それは呪いだと思います。フジシュンも、2人に大きな呪いをかけたのではないでしょうか。(野木櫻香)